



ルーテル

藤が丘だより

発行 月報委員会

発行日 2023年3月5日

No. 106

人はパンだけで生きるものではない。
神の口から出る一つ一つの言葉で生きる。

マタイによる福音書 4章4節 ・ 新共同訳



宣教 40 年の旅～100 %感謝して

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。

テサロニケの信徒への手紙一 5 章 16-18 節 a

ルター派キリスト教会 日本福音ルーテル藤が丘教会 牧師 佐藤和宏
〒 227-0043 横浜市青葉区藤が丘 2-31-21 tel 045-973-2729/ fax 045-439-7009
URL: <https://www.jelc-fujigaoka.org/> mailto: fujigaoka@jelc.or.jp



カトリック教会の井上洋治神父が、その著書の中で触れていたことを思い起こしました。次のようにあります。「山水画や墨絵の余白の部分というのは、確かにそこには何も描かれてはいない。従って何も描かれていないという意味では無である。しかし余白の部分を全部切りとってしまって金縁の額などにいれてしまえば、描かれている部分も完全にその絵画としての生命を失ってしまう。何も描かれていない余白の部分が、まさに描かれている部分を、おのおのその場に生命あらしめているのであり、その場をえさしめているのである。」つまり、何も塗っていない、言うなれば「無」とみなされる「余白」こそ、実はすべてに命を与えるのだと言われているのです。何も塗っていない「無」と思われる余白こそ、命を命とする重要な部分にちがいないと指摘しているのです。塗っていない、満たされていない部分を余白として受け入れることこそ、実は命が与えられるということなのです。このことは、もちろん絵に限ったことではなく、私たちの生活のあらゆる場面でも、また私たちの生き方においても重ねて考えることができるでしょう。

聖書から例をあげ、共に考えてまいりましょう。今日の第一の朗読の少し前になりますが、創世記 2 章の冒頭に、主なる神が土の塵から人を造られた場面が記されています。次のようにあります。「主なる神は、その鼻から命の息を吹き込まれた。こうして人は生きるものとなった。」神は私たちが造られた時、この霊が吹き込まれる隙間をも造られたということがわかるのです。隙間を抱えた存在、これが「神が造られ、神が望まれた私たち」なのです。私たちは満たされていることが幸い

に近い状態と思うのですが、神は私たちを隙間がある存在として造られたのですから、隙間を持った状態、すなわちそれが私たちの目には不足しているように思われる時こそ、私たちは幸いなのだと言えるのです。満たされていない、隙間を持った状態とは、言い換えるなら、弱さ、悩み、苦しみなどを抱えた、私たちの日常的な姿にちがいません。私たち人間の目には幸せとは思われない状態にあることこそ、かえって神の御前にあって幸せなのです。

今日、私たちに示されている主イエスの経験は、この隙間を物質的なもので満たすのではなく「神の言葉」で満たすことを教えています。そのために、神を試みることなく、信頼すべきことを教えています。またあらゆるものをその手に満たそうとして、神でないものに心奪われることなく、主に仕えるべきことを教えています。このように、イエスが誘惑に対して答えられた内容は、神に造られた私たちが、それぞれの隙間というものを恵みとして受け入れて生きようと招いていることがわかるのです。

人は年を重ね、できることが少なくなったと嘆くことがあるでしょう。様々な不安に悩むことがあるでしょう。しかし驚くべきことに、そのように抱える足りなさ、弱さこそ、神が与えた恵みなのです。なぜなら、その足りなさや弱さというすきまから主イエスの温かな息、風、霊があなたのうちに吹き込み、あなたは真の命に生きる者として新たにされるからなのです。キリストを通して吹き入る、聖霊の風を受けて生きる者として、満たされていない部分をかえって喜びとし、すべての人々と共に歩んでまいりましょう。

2023 年役員紹介①

●○木○子さん（書記）

自身の未熟さをイヤと言うほど知る身にとって、役員選結果の受け止めは、こんな私で良いのだろうかと言う思いのみでした。教会員皆様のお支えがなければ何もできない、いつまで経っても若葉マークの私ですが、他の役員の皆さんと力を合わせて、教会のために少しでもお役に立てるようにとの思いで今期のスタートを切りました。どうぞよろしくお願いいたします。

●○田○一郎さん（会計/管財）

今年も一年間会計と管財を担当することになりました。ご承知のように教会の財政は皆様の献金によって支えられています。お陰様で皆様のご協力により一般会計もなんとか収支のバランスがとれています。今年もよろしくお願いします。最近、野鳥観察を始めました。カメラを持って近所の公園や川へ行って野鳥を撮影しています。マガモ、カワウ、セキレイ、コサギ、カワセミ、アオサギ等意外な鳥にも出会えて楽しいですよ。なかなかポーズが決まらないのが難しいところですが。

●永○○子さん（奉仕）

一年間、奉仕を担当することになりました。永利です。80 歳になり、地力、体力、気力、三拍子揃って急降下している私に役員が務まるかと不安ですが、神様の助けにより、皆様のご協力をお願いしながらやってゆきます。皆様が喜びを感じながら、教会に集い、心静かに説教を聞ける環境を整えるためには、奉仕は多岐にわたります。一人でも多くの方に参加していただき、ご一緒に楽しみながら奉仕をし、そのことを通して信仰の交わりを深めていきたいと思ひます。どうぞ、よ

ろしくお願い申し上げます。

●江○○子さん（代議員）

チーム オベリベリと藤が丘

乃南アサ作、チームオベリベリを読んだ。140 年前、横浜の女学校で学んだ渡辺カネは厳しい自然の待つ蝦夷地に開拓者として渡った。自然との戦い、簡単には人を受け入れない原野で絶望の淵に立ちながらも、希望を捨てずに必ず春が訪れるのを信じて。実在の人物であるカネは何故この逆境に耐えられたのか？本を読み進めていくとカネの心にはいつも神様がいた。神様を信じ、祈りながら、逃げる事も諦める事もできない地で家族、開拓団の仲間を支えて前へ進むカネの姿に心に響いた。その地こそ今の帯広である。

藤が丘教会も 40 年前にこの地からスタートした。まさにチーム藤が丘だったのでは？と思う。今までもこれからも神様と向き合える場であり、私にとって穏やかな時が過ごせる大好きな教会である。チームの一人として互いに支えあいたいと思う。

今年一年、宜しくお願い致します。最後に本に夢中になって散歩をショートカットしてしまい、ワンワン達ごめんね。

●2023 年度役員の皆さん

代議員：田○○夫さん、江○○子さん

書記：○木○子さん

会計：○田○一郎さん、○野○之さん

伝道教育：○藤真○さん

奉仕：永○○子さん

管財：○田○一郎さん

「伝道教育」「奉仕」の担当役員を 1 名としましたのは、皆さんにそれぞれできる方法で関わっていただきたいと願ってのことです。ご一緒に歩んでまいりましょう（佐藤）

●女性会だより

2月19日 19名参加

1 女性会例会

①2023年女性会役員

会長 ○田姉

副会長兼書記 江○姉

会計 小○姉 田○姉

②献金について

シリア、トルコ震災被災者支援献金、
ウクライナ支援献金（計20万円）
と昨年の物品販売、手仕事、カード
作成での約5万円の献金も連帯献金
としてお捧げする事が決定された。

③女性会総会について

2023年より12月に総会を開催

④献花について

意見交換を行った。

⑤お仕事会について

3月8日第2水曜日から活動を再開
10時半から12時半まで

⑥次回例会 3月19日

●教会の動向



2月の教会は、1日に聖研がありました。
5日のCSは、トーンチャム体験会と礼拝がありました。主日礼拝では聖餐式と新役員の就任式が執り行われました。礼拝後、定例役員会が開かれました。役割分担（『役員紹介』欄参照）や宣教40年宣教計画及び行事計画について協議されました。

12日は、礼拝前に、学びの時間がありました。礼拝後クリスマスコンサート委員会が開かれました。具体的な候補者をあげ、依頼することになりました。15日に、聖研がありました。16日に発送作業をいたしました。

19日は、CS トーンチャム体験会と礼拝がありました。礼拝では、大和友子神学生が2度目の説教を担当されました。礼拝後は、

今月、受洗記念日を 迎えた皆さん

5日 田○○一郎兄、田○○るみ姉

22日 内○○子姉 23日 津○○子姉

26日 ○谷○介兄、○本美○子姉

31日 ○井○樹兄、○谷○美姉



おめでとうございます。

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。
どんなことにも感謝しなさい。」

テサロニケの信徒への手紙一5章16-18節a

●藤が丘教会の情報は、右のQRコードから。



CS教師会、女性会例会がそれぞれ開かれました。教会暦は22日に「灰の水曜日」を迎え、四旬節に入りました。心静かに過ごしましょう。

26日は、礼拝後月報委員会がありました。今後の誌面について話し合わせ、原稿を広く求めることにいたしました。

城南神奈川地区並びに東教区の諸教会の皆さんのお祈りとお支えをいただき、建てられた教会として、宣教40年の年を感謝をもって歩みたいと思います。そして内側への配慮と共に、地域の方々に目を向け、地域の方々に信頼される教会として、共に歩んでまいりたいと願っています。どうぞ、お祈りください。私たちも皆さんのために、お祈りしています。（佐藤）



📱スマートフォン
で、こちらのQRコード
を読み込むと、教会
のさまざまな情報を、
確認出来ます。